

ナツハゼ優良系統選抜

福島県林業研究センター 林産資源部

1 部門名

18-15-06

2 担当者

手代木徳弘、竹原太賀司、奥寺芳夫

3 要旨

ナツハゼは高い食品機能性を有する特用樹として注目を集めている品目である。近年はナツハゼ6次化の全県的な取り組み(福島県食品産業協議会による取り組み)が見られるようになり、将来性のある作目としてこれまで以上に期待が寄せられるようになってきた。しかし、供給できる量はごくわずかで品質も安定していないのが現状である。このため、林業改良普及員を通じて加工販売側の意見として定品質原材料の安定供給の要望があがっていた。現状では山取の苗木を圃場に移植して栽培しているため、果実の食味のばらつきが大きいことがあり、良質な果実生産の前提として、県内の圃場に植栽されているナツハゼの食味による選抜を実施した。当該技術を開発し普及することは、当該品目の生産基盤の確立と産地の形成を促進することにつながり、ひいては新たな特産品の創出による6次化の推進を実現することとなる。

選抜基準について生産者・加工者団体と意見交換したところ、県内産のナツハゼは生食用としての販売は無く、一般的な商品はジャムであり、それをベースに2次加工品になることも多いため、今回の選抜ではジャム加工品の食味試験によることとした。食味試験に当たっては、県内各地の山取圃場で豊産性で生食時に味の濃い個体から500g程度の漿果を採取し、同一の製法でジャムを作成した。食味試験はジャム単体の官能試験とし、香り・色・酸味・渋み・舌触りの各項目に関し5段階評価で行った。それとは別に、上位3検体の総合順位を1位を5点、2位を3点、3位を1点として点数化し、平均値を総合評価点とした。食味試験は3回(年1回3年間)実施し、試験に供した検体数は全部で41系統、食味パネルは延べ58名である。また、採取した漿果から生果汁を作成し、糖度、酸度を測定した。

- (1) 各項目及び総合評価で上位グループの系統を次年度にも再度採取し、当年と同様の方法で確認試験を実施したが、上位系統はいずれも2年続けて食味試験の総合評価点が高い結果となった。その結果、総合評価点1.40以上の6系統を選抜した。
- (2) 1次選抜された系統に関して、母樹の特性を調査し、特性表(表-1)を作成した。生果汁の糖度、酸度測定結果と総合評価点の間には明確な関係は認められなかった。
- (3) 今回選抜の食味優良系統から栄養繁殖で苗木を作ることにより、商品価値の高い果実を生産することができ、今後、選抜品種を普及することにより中山間地の新たな林産物として、産地化、ブランド化の可能性はある。
- (4) ナツハゼの主な販売はジャムまたはジャムをベースとした加工食品であり、ジャム食味による選抜品種は需要に適合したものである。また、本結果から山取苗は食味のばらつきが大きくジャム加工に向き不向きがあることがわかった。現状の山取を基本としている既存の圃場でも、本研究における調査方法を参考として利用方法を検討する等、新たな普及の展開を期待することができる。
- (5) 普及上の留意点として、今回の選抜は食味による1次選抜であるため、クローンの再現性を確認する必要がある。また、クローンの利用に関しては母樹の所有者の了解を得る必要がある。

表-1 優良系統候補木特性表

品種名	所在場所	実付	房長(cm)	房個数(個)	房付	総合評価点	果実色	粒形	ブルーム	一粒重(g)	糖度%	酸度%	糖酸比	樹形	樹高(m)	樹勢	備考
笠石0	田村市都路	やや少	6~10	6~8	中	2.13	黒	球形	無し	0.5276	12.10	1.93	6.27	株立	3.0	中	
笠石1	田村市都路	やや良	8~14	6~12	やや良	2.30	黒、輪紋	球形	無し	0.4859	13.70	2.45	5.59	株立	3.0	良	葉が赤い
笠石2	田村市都路	やや少	5~9	6~10	中	2.20	薄い赤、輪紋	球形	無し	0.4911	11.40	1.48	7.70	株立	2.3	中	
GP1	田村市都路	中	8~12	10~15	良	1.57	黒	球形	無し	0.3670	9.00	1.48	6.08	株立、叢状	1.8	中	
山田99	福島市山田	中	5~7	3~7	落果多い	1.40	濃赤	やや扁平	無し	0.6569	12.50	1.30	9.62	3本立	2.0	中	葉が赤い
表郷1	白河市表郷	良	10~14	10~20	良	1.67	薄い黒	球形	無し	0.5150	10.80	1.32	8.18	株立	2.0	中	実が1列で採取しやすい

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成26年度~30年度
- (2) 研究課題名 ナツハゼ栄養繁殖苗の生産技術
- (3) 参考となる成果の区分 (指導参考) (発展見込) (終了参考)

5 主な参考文献・資料

- (1) 平成25年度~29年度林業研究センター業務報告
- (2) 平成25年度林業研究センター研究報告